見　本

■経営層と情報システム部門の関係作り

Q1. 情報システム部門の責任者で経営会議にも出席する役割を持つ、いわゆるCIO（最高情報責任者）がいますか。　（1つに○印）

1. 専任者がいる	3. 今後、担当者を設ける予定である
2. 兼任者がいる	4. 特に担当者はいない

Q1で「2. 兼任者がいる」と回答した方にのみうかがいます。

SQ1. CIOの形態は以下のうちどれに当たりますか。　（1つに○印）

1. 情報システム部門の長がCIOを兼ねている	3. CEO（最高経営責任者）がCIOを兼ねている
2. 他の業務担当役員がCIOを兼ねている	4. その他（具体的に：　　）

SQ2. CIOが直接報告をする相手はどの立場の方ですか。　（1つに○印）

1. 社長もしくはCEO（最高経営責任者）	3. その他の役員
2. 経理担当役員もしくはCFO（最高財務責任者）	（具体的に：　　）

Q2. 貴社のCIOの役割についてうかがいます。以下にあげる事項についてあてはまるものを選んで下さい。
CIOがいない場合（Q1で「4. 特に担当者はいない」と回答した方）は、お答えいただかなくて構いません。
（あてはまるものすべてに○印）

1. 経営会議など機関決定の場に出席している	3. 情報化戦略の立案・実行の責任者である
2. 経営会議に議案を提出する権限を持っている	4. その他（具体的に：　　）

Q3. 貴社のCIOあるいは情報システム部門は、システムの利用部門に対してどんな提案をしていますか。　（あてはまるものすべてに○印）

1. 新システムの構築による新事業	5. 売り上げ拡大を目的としたシステムの再構築や修整
2. システムの再構築による業務改革	6. システムの利活用
3. システムの再構築や修整によるコスト削減	7. システムの利用部門に提案することはない
4. システムの再構築や修整による業務効率化	

Q4. IT予算の審議・決定の場が、明文化されていますか。　（1つに○印）

1. 2007年度中に明文化する予定	4. すべての案件で明文化している
2. 2010年度までに明文化する予定	5. 明文化する予定はない
3. 一部の案件で明文化している	

Q5. IT予算案には「効果」を数字で表記していますか。　（1つに○印）

1. 表記しないこともある	2. 必ず金額で表記することが義務づけられている	3. 表記していない

Q6. M&A（企業の統合・買収）案件について議論する際、正式決定前の検討段階で情報システム部門は招集されますか。　（1つに○印）

1. 招集されたことはない	3. 必ず招集されている
2. 招集されることもある	4. M&Aについて社内で議論したことがない

Q7. Q1からQ6までの「経営層と情報システム部門の関係作り」に関して、海外拠点の状況をお聞かせ下さい。　（1つに○印）

1. 現地の状況が国内とは異なるので、各拠点の判断に任せている
2. 情報システム部門の人材を配置していないが、現地の利用部門に国内と同じ取り組みを要請している
3. 主要拠点に情報システム部門の人材を配置し、国内と同じレベルの取り組みができるような体制にしている
4. 海外に拠点がない